

令和 3年度 ( 2年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

|        |          |                    |      |        |                |
|--------|----------|--------------------|------|--------|----------------|
| 総合計画体系 | まちづくりの目標 | 安全で安心して暮らし続けられるまち  | 評価担当 | 局名     | 健康福祉局          |
|        | 政策       | 安全で安心して暮らせる社会環境の形成 |      | 課(室)名  | 生活衛生課          |
|        | 施策       | 生活衛生の向上            |      | 電話番号   | 087-839-2865   |
|        | 基本事業     | 動物譲渡の推進            |      | 事業実施主体 | 市              |
|        | 事務事業     | 動物愛護センター関連施設整備等事業  |      | 事業期間   | 平成 28年度～令和 5年度 |

【事業全体概要】

|        |  |          |    |         |            |
|--------|--|----------|----|---------|------------|
| 事業の概要  | 動物の愛護及び管理に関する法律が改正、平成25年9月から施行され、都道府県や中核市等は引き取った犬や猫について、殺処分がなくなることを目指し、所有者等への返還や譲渡を行うよう努力義務が規定された。全国と比較して殺処分数が多い本市の現状を踏まえ、県と共同で整備した「しっぽの森」(さぬき動物愛護センター)を中心に動物愛護の精神の普及を図るとともに、犬猫の一時保管施設を早急に整備して、殺処分ゼロに向けた取組を行い、人と動物が共生できるまちづくりを目指す。 |          |    |         |            |
| 3年度概要  | 動物の愛護及び管理に関する法律が改正、平成25年9月から施行され、都道府県や中核市等は引き取った犬や猫について、殺処分がなくなることを目指し、所有者等への返還や譲渡を行うよう努力義務が規定された。全国と比較して殺処分数が多い本市の現状を踏まえ、県と共同で整備した「しっぽの森」(さぬき動物愛護センター)を中心に動物愛護の精神の普及を図るとともに、犬猫の一時保管施設を早急に整備して、殺処分ゼロに向けた取組を行い、人と動物が共生できるまちづくりを目指す。 |          |    |         |            |
| 重点取組事業 | 一般重点   | 市長マニフェスト | 3- | 事務事業の類型 | インフラ・施設等整備 |

【事業の目的】

|                  |   |
|------------------|---|
| 対象(何を)           | 市民  |
| 意図(どのような状態にしたいか) | 香川県と共同で整備した「しっぽの森」(さぬき動物愛護センター)を中心に、動物愛護の精神の普及啓発を図るとともに、犬猫の一時保管施設の整備に向けた検討を進めるなど、殺処分ゼロに向けて取り組む。 |

【事業の活動】

| 活動指標名(具体的にどのような活動をしたか) | 単位 | H30 | H31 | R 2 | R 3 | 中期目標 R 4 |
|------------------------|----|-----|-----|-----|-----|----------|
| 返還・譲渡数                 | 頭  | 335 | 405 | 310 | 396 | 382      |

【事業の成果】

| 成果指標名(どのような成果が得られたか)       | 単位      | 種別  | H30 | H31  | R 2  | R 3 | 中期目標 R 4               |
|----------------------------|---------|-----|-----|------|------|-----|------------------------|
| 殺処分数                       | %       | 目標値 | 67  | 61   | 58   | 55  | 52                     |
|                            |         | 実績値 | 64  | 61.9 | 54.2 |     |                        |
| 成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) |         |     |     |      |      |     | (達成度)<br>106.6%<br>35点 |
| 成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) | (目標達成度) |     |     |      |      |     | (達成度)                  |

【コストの推移】

| 指標名     | 単位   | 平成 30年度(決算) | 平成 31年度(決算) | 令和 2年度(決算) | 令和 3年度(予算) |
|---------|------|-------------|-------------|------------|------------|
| トータルコスト | [千円] | 323,027     | 68,788      | 71,113     | 154,573    |
| (事業費)   | [千円] | 290,510     | 36,160      | 38,940     | 122,400    |
| (職員人件費) | [千円] | 32,517      | 32,628      | 32,173     | 32,173     |

【評価】

|             |   |                           |    |
|-------------|---|---------------------------|----|
| 評価ランク (A~D) | A | 今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止) | 拡充 |
|-------------|---|---------------------------|----|

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

動物愛護センターが開所され、多くの市民がセンター事業に注目し、その結果、動物愛護や適正飼養の啓発や犬や猫の譲渡の推進され、殺処分数は目標値をわずかに下回った。しかし、依然として譲渡不適合の犬猫の収容頭数は多く出口対策(譲渡)だけでなく入口対策(収容)が重要課題となることから、一時保管施設の整備に向けた検討を進めていく。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

犬や猫の殺処分数が全国の中でも多い本市の現状を踏まえ、人と動物が共生できるまちづくりを推進するため、香川県と共同で整備した「しっぽの森」(さぬき動物愛護センター)を中心に、動物愛護の精神の普及啓発や返還・譲渡を推進するとともに、犬や猫の一時保管施設の整備に向けた検討を進めていく。